

え

る

の

あ

2010

2 Sep

No.36

北海道立女性プラザだより

目次

女性プラザ祭2009教養講演会の報告…	1
女性プラザ祭2009レポート……………	2
インフォメーション……………	4



女性プラザ祭2009教養講演会の報告

演題「女性の目で見える空もよう～環境問題から、身近な気象情報まで～」

NHK「おはよう北海道」のお天気キャスター菅井貴子さんを講師にお招きし、11月18日に講演会を開催しました。

講演では、菅井さんが気象予報士となったきっかけや女性気象予報士の現状をお話いただき、続いて、環境問題の誤解や気象災害などのお話をいただきました。「環境問題は本当に難しく、解明できていないことがたくさんあります。地球温暖化については二酸化炭素が原因という説が有力ですが、違うという説もあります。二酸化炭素を物差しと考え、減らそうとすることは環境にやさしく、エネルギーの節約、食料問題の改善にもつながります。地球にやさしい行動というのは家計にもやさしいので、ぜひ見直すきっかけにしていただければと思います。」とまとめていただきました。

また、女性と男性の天気予報の注目点の違いや予報の難しさ、予報のコツなどをお話いただき、参加された方からの質問にも応えていただきました。放送局の天気予報の舞台裏の話や女性初の〇〇！に懂れる話などに、会場は大いに盛り上がりました。



フリーキャスター・気象予報士 菅井貴子 さん



女性プラザ祭2009レポート

日時：平成21年11月16日（月）～21日（土）

会場：かでの2・7 6階女性プラザ交流フロア・学習室、4階大会議室

女性プラザでは、平成3年11月14日の開館を記念して、毎年11月に、かでの2・7開館記念事業と合わせて、幅広い道民の参加できる「女性プラザ祭」を開催しています。今年も次のとおり、男女平等参画を推進する全道的なネットワーク形成を目指して、ワークショップ、講演会を中心に、パネル展「男女間における暴力ーひとりでお茶会、登録ボランティアによるバザーなどを開催しました。

今回は、11月18日に開催された女も男もワイワイセッションについて、各団体の発表内容を一部紹介させていただきます。

NPO法人札幌微助人倶楽部

ささやかな助け合いで大きな安心

高齢化・核家族化が進む中、平成8年から、困ったときの助け合いの気持ちを大切に、賛同者が集まって活動を始めた有償ボランティアです。入会金5,000円・年会費なしで入会家族は1,100名を超えました。1時間700円の子ケツ制で、24時間、365日「断らない」をモットーに家事援助・介護・通院支援・育児サポート・パソコン救援・庭仕事・除雪などを行います。

介護保険制度が最初導入された時は、仕事がなくなるのではないかと心配でしたが、逆に介護保険制度ではやってもらえないことが沢山あり、依頼が増えました。ケアマネージャーさんや事業所長さんに依頼や紹介されたり、社会福祉協議会や福祉課から相談を受けたりもします。私達のような市民活動がなければ、介護保険制度は成立しないのではないかと思います。

会社をリタイアした60代男性もいて、みんなのびのびと活動しています。独居の高齢者や子どもが遠くにいる夫婦も、地域の中で安心して生活が続けられるように、オールマイティにお手伝いします。あなたのもう一本の手になりたいと常に思い活動しています。



大久保 節子 さん

「きたひとネット」北海道女性農業者ネットワーク

私達「嫁、娘」だって農業経営者として認められたい！

きたひとネットは、北海道全体を盛り上げることを大切に、地域の農業を元気にするための人材育成を目的として、支庁ネットワークに所属している会員と賛助会員約120名で、昨年立ち上げた団体です。

今は国も道も市町村も財政健全化を目指し予算が削減されており、特にソフトの面、人材育成という部分にしわ寄せされ、男女共同参画について次の世代につながっていない状況にあります。私達もつないでもらった。次の世代にきちんとつながなければ終われない。そういう思いでこの「きたひとネット」を立ち上げました。

今の農業女性に求められること、それは農業女性のみに限らないのですが、「意識」だと思います。農業委員や市町村の委員、認定農業者、こういうものに参画する意識、もっと女性は一歩踏み出す勇気を持って欲しい。陰の実力者で満足するのではなく、潜在能力は充分持っているのだから、政策決定の場などにもっと出て、しっかり意見を発信していかなければ、私達国民の意識とはかけ離れた農業・施策が行われてしまいます。

男女平等参画条例や計画はそろそろ10年、第2ステージに入ります。問題は、高齢化と固定化。国の示す方向、道・自治体が示す方向、それで本当に私達が暮らしやすくなるのか？子どもたちの未来のために、頑張っていきたいと思います。



高村 洋子 さん

NPOピーチハウス～女性と子どもの元気の輪～ デートDVってなあに？～大人の理解のために～

私はDV相談員としていろいろな方から相談を受けていますが「もっと若い時からDVを知っていたら、違う選択・人生があったと思う」という言葉を度々耳にします。DVとはドメスティック・バイオレンスの略で親密な関係、配偶者や内縁の間柄で起こる暴力の事ですが、これがデートをしている若い人たちの間でも起きているので、デートDVと呼ばれています。大人のDVと違うのは、結婚していないということ、DV防止法の対象になっていないということです。

ピーチハウスでは「若い人たちが親密な関係・カップルになる前に、DV防止教育が必要である」と考え、全道の高校や大学でデートDV防止教育プログラムを実施していますが、終了後アンケートに記入してもらうと「自分は将来絶対DVはしない」「将来のパートナーとは対等な関係になりたい」等、若い人が真剣に受け止めてくれている様子わかります。そこから、私達大人が真剣に伝えたいと思う事は、ちゃんと聞いてくれる手応えを感じています。

思春期の若者は、大人になかなか相談しませんが、もし「～ちゃんがね」等と友達の話みたいに相談されたら、「その子も悪いんじゃない」とか「別れちゃえばいいでしょ」とはけっして言わないでください。そんな言い方をされると子どもは二度と相談しなくなります。札幌市のDV相談電話は、どの地域からでも相談を受けますので、そういう相談をされたら是非パンフレットを渡してあげてください。(011-728-1234 札幌市配偶者暴力相談センター)

私達の中にある男らしさ・女らしさの決めつけや偏見、そこからくるDVはすごく身近にあることを理解してください。若い人たちが親密な関係になる前に、「対等で尊重のある関係」が、お互いにとって大切であることを知ってほしいと思います。皆さんの地域でもデートDV防止教育プログラムを実施できるように、ピーチハウスを呼んでください。



三澤 恵子 さん

その他、次のような事業も開催されました。今年度参加されなかった方は、来年度是非ご参加ください。

○女性セミナー／11月19日

(主催 北海道女性団体連絡協議会)

講演

演 題 知って欲しい 標準化の果たす役割
～誰もが安心して暮らせる社会の実現に向けて～

講 師 財団法人日本規格協会規格開発部消費者関連
標準化推進室 永田 智子 さん

講話

演 題 北方領土の早期返還を求めて

講 師 元島民 三上 洋一 さん



お茶会

○セミナー 女性と仕事／11月20日

(主催 北海道のGEMを高める会)

男女共同参画時代、社会で期待される「自律型人材像」

基調講演

演 題 女性のしぐさ、言葉づかいー「持ち味を生かす」

講 師 (株)ヒューマンタイム代表取締役
(株)札幌コミュニティ放送局専務取締役/
放送局長 西田 郁子 さん

演 題 プロからのアドバイスー自律型人材像とは

講 師 社会保険労務士 田北 百樹子 さん



ボランティアビューローコスモスによるバザー



インフォメーション



新着DVDソフトのご紹介

番号	タイトル	時間
D-13	I'm My Boss ～開業を選んだわたしたち～	25分
D-14	知っておこうよ！女性の年金	18分
D-15	軍隊がいた島 ～慶良間の証言～	38分
D-16	配偶者からの暴力の根絶をめざして ～配偶者暴力防止法のしくみ～	35分
D-17	お茶の水女子大学女性研究者に適合した雇用環境モデルの構築 ロールモデルDVD	30分
D-18	ずっと一緒にいたいから -あなたと私とデートDV-	約6分

このDVDは、道内に所在する女性団体・グループ等が、無料で研修会・学習会等に使用する場合に貸出も行っております。貸出は2週間以内2本までです。この他にも貸し出しできるビデオ・DVDがございます。当プラザのホームページに利用方法及び貸出ビデオ・DVDを掲載しています。詳細についてはお問い合わせください。



ボランティア募集！

○女性プラザボランティア

女性プラザ情報提供フロアにおいて利用者のサポートをしていただくボランティアです。男女平等参画に関心があり、原則として1週間に1回以上活動出来る方を募集しています。

(活動内容)

- ・女性プラザの利用者に対する情報提供に関するサポート
- ・女性プラザで収集する情報の整理に関するサポート
- ・女性プラザの利用者のパソコン利用に関するサポート

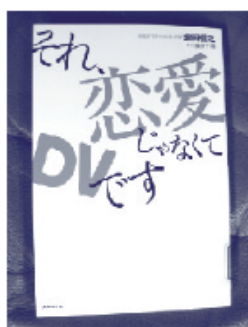
○ボランティアビューローコスモス

社会福祉施設へ行って、縫い物や洗濯物たたみなどを行うボランティアです。道内にお住まいの女性が対象で、まず、ボランティアビューローコスモスに登録していただきます。その他、年に1度「交流会」を行ったり、女性プラザ祭には、バザーを開催していただいております。

※詳しくお知りになりたい方は、まずはお電話ください。011-251-6349
 なお、ボランティアビューローコスモスについてのお問い合わせは、火曜日10:00～15:30にお願いします。



ピックアップ書籍 平成21年度購入図書は200冊



それ、
恋愛じゃなくて
DVです

瀬田 信之
WAVE出版



「婚活」時代

山田 昌弘、
白河 桃子
ディスカバリー携書



「変わった女」と
「変わりたくない男」
男女共同参画ノート

三浦 清一郎
学文社

- 「えるのす」「道立女性プラザ」に対するご意見、ご感想、ご要望などをお寄せください。お待ちしております。
- 「えるのす」は女性(Lady)の頭文字と北(North)の造成語です。